

令和4年3月4日発行

ふる里からの「ふるろうだより」3月号

今年の指針 “常に”

HP検索: [ダイヤサービスセンターふる里](#)

あかるく やわらかく やさしく
 社会福祉法人 啓明会
 デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
 TEL (0957) 27-4500
 FAX (0957) 27-4501

「北京オリンピック・パラリンピックの感動!と期待!」

2月の大きな出来事は、2月4日から開催された『冬季オリンピック北京大会』でした。日本勢の活躍はすごいものでした。最初のメダルは、堀島行真選手『フリースタイル男子モーグル』で銅メダルの獲得。その後すぐに、小林陵侷選手『ジャンプ男子ノーマルヒル』で金メダル🏆。期待されてそれに応えた小林選手はすごいなあと思いました。日本中が湧きました。ジャンプ団体で高梨沙羅選手がユニフォームの規定違反で失格の時の小林選手の行動はスポーツマンシップそのものでした。また、『スピードスケート』女子高木美帆選手が初めての金メダル🏆を含む4つのメダル獲得にも感動しました。男女の『フィギュアスケート』で坂本花織選手(銅)、鍵山優真選手(銀)、宇野昌磨選手(銅)の活躍。メダルには届きませんでした。羽生結弦選手は8位から4位への躍進と4回転サルコウが認められたことが大変嬉しかったです。どれもすごく感動的でしたが、最も感動したのは、平野歩夢選手の『スノーボード男子ハーフパイプ』は、2回目と同じ技で、3回目を挑戦して見事、金メダル🏆を獲得されました。まだまだ今回のオリンピックの感動を上げるとキリがありません。『女子カーリング』初めての銀メダル。予選から逆転🔄逆転🔄で決勝進出も、スイスと対戦して負け、予選敗退かと思っていたら、別の国のチームが負けて決勝進出が転がり込んだようなものでした。しかし、負けたスイスチームに勝って優勝決定戦に持ち込みました。さらに最年少でメダルを獲得した『スノーボード女子ビッグエア』の村瀬心椛選手 17歳。最年長メダリストの『女子カーリング』でリザーブの石崎琴美選手 43歳。と結果を見てみると、日本のメダルは18個(金3、銀6、銅9)で過去最多となりました。『日本選手のみなさん』感動をありがとう🙏🙏

さて、弥生3月になります。冬季オリンピックから冬季パラリンピックへと舞台が移りました。このおたよりが届く頃には多くの感動が生まれていることでしょう。先日ニュースで北京パラリンピック結団式があり、主将・村岡桃佳選手が「日本の未来を担う子供たちにパラスポーツを見てもらい人間の無限の可能性を感じてもらっていることを願っています。」と、力強く宣誓されました。また、2月25日の「NHK おはよう日本」で『スノーボード』の不屈のカリスマと呼ばれる岡本圭司選手が取り上げられました。初のパラリンピック出場です。2015年スノーボードの練習で、崖から落ち脊髄損傷、右膝から下のマヒで当時、担当医師に「自分の人生はスノーボードで格好いい滑りを皆さんに見せることです。もう、出来ない体になりましたので死に方を教えて下さい。」と。しかし、家族の支えとファンの声援で、生きる希望を見出しました。3年間のリハビリで足先がほんの少し動き出すのです。そこからまた「オリンピックに挑戦し、皆さんに格好良いスノーボードを見せよう。」という思いが強くなり、毎日リハビリと練習、体力強化に努められたのです。今回優勝候補として期待されている選手です。皆さんと一緒に感動を味わい、喜び合いましょ。 センター長 森 隆 敏



2月行事は、節分をテーマにした「鬼退治」。2月の1日(火)・2日(水)・3日(木)の3日間で開催しました。皆さん外の寒さに負けず明るい笑顔でふる里に来られ、しっかりと体操を行って行事に参加されました。始まりは今年の福男と福女さんに参加していただきました。鬼の的へお手玉を投げて鬼を追い払いました。そして豆袋を他の利用者さんへ配って頂き、福のお裾分けをして頂きました！そして毎年恒例の本物の鬼登場！利用者の皆さんは球を投げ、職員と一緒に鬼を退治しました。

1日目のレクリエーションは「鬼は外、福は内」。鬼と福を箸でつまんで鬼は鬼の口の中へ！福は黄金の箱の中へと15秒間でいくつ仕分けられるかを競うゲームでした。皆さん器用に箸でつまみ、皆さん間違えることもなく仕分けされ、うまく入らなかった鬼はまたつまんでしっかりと入れておられました。2日目と3日目は、「鬼は外！」このゲームは赤鬼退治チームと青鬼退治チームに分かれ、中央に並んだ赤鬼と青鬼の的を倒すゲームです！ゲームのルールは簡単ですがうまく当たらないと倒れなかったり、ひっくり返って相手のチームの得点になってしまいます！両チーム一斉に投げるのですが皆さん声を上げて球を投げられ、真ん中にある4体の大きな鬼が倒れた時は「やったー！」と声を上げていました。中には相手の得点になってしまった時もあり「あああ・・・」と感嘆の声をあげていました。皆さん笑顔で楽しまれておりとてもいい3日間の行事でした。





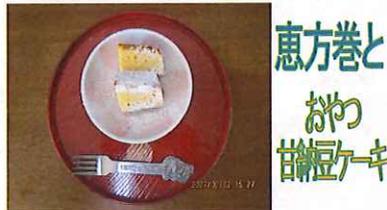
今年の司会者は、福の神の恰好で登場しました。今年は職員がひよっこのお面をかぶり音楽に合わせて見事な踊りを披露していただきました。利用者の皆さんからも好評で手拍子で参加されました。退場の時も拍手をいただき「とてもよかった!」「すごく上手!」と声をかけていただきました。そして今年も男性職員が鬼に扮した恰好で、力の入ったメイクをして登場しました! 昼食の恵方巻も好評で皆さんペロッと完食されていました。今年の節分も無事に厄払いできました(笑)

行事担当 田口真一、松永知子

行事食紹介♪



恵方巻とおわ水羊羹



恵方巻とおわ甘豆ケーキ



恵方巻とおわ鬼まんじゅう

訪問ボランティア

14日(月)「おはなしの部屋」がありました。今回は、絵本を2冊読んでいただきました。絵本「たまごから生まれた女の子」という物語は長崎に伝わるひな祭りの由来のお話でした。2組の子供が出来ず悩んでいる夫婦に起きる不思議な出来事が起こる物語です。今まで地元には伝わっていることを知らなかったのが、いい発見でした! 有難うございました。



高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



三月の行事予定

◆ふる里 3月行事 『すごろく大会』
3月1日(火)・2日(水)・3日(木)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 8日(火)・30日(水)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 14日(月)・31日(木)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 15日(火)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 22日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(9日、16日、23日、30日予定)



~3月の趣味活動の作品~



3月は日本では年度替わりの時期と言われ、出会いと別れの時季としても有名です。そして新たな年度への準備の月でもあります。今月は田口がこのふくろうだよりを担当させて頂きました。ふる里にきて約1年経ち、皆様方にもいろいろとアドバイスを頂き有難うございます! ふくろうだよりのようなお便りを作った経験が無いので、皆様楽しんで頂ける記事が書けるか分かりませんが全力で頑張っていきますのでよろしくお願い致します!

編集後記 田口 真一